

# 魚沼市立宇賀地小学校 令和5年度「宇賀地小の歩み」

教育目標 「自ら考える子 進んで体をきたえる子 思いやりのある子」

1年生



《学級目標》

「べんきょうをがんばる子 おもいやりのある子 さいごまでがんばる子」

2年生



《学級目標》

「やさしい キラキラ チャレンジ ダイヤモンド2年生」

3・4年生



《学級目標》

「船に乗って大ぼうけん！ みんなできずなをふかめ がんばる人を温かい目で見守る3・4年生」

5年生



《学級目標》

「輝く5年生パワーで ～チャンス チャレンジ チェンジ～」

6年生



《学級目標》

「全力・信頼・挑戦 史上最高に輝く 6年生」

私たちは、「学校の主役は子どもたち」との認識を互いに確かめ合いながら、教育目標「自ら考える子 進んで体をきたえる子 思いやりのある子」の具現に向け、年度当初にお示ししたグランドデザインに基づき、日々の教育活動を展開していきました。今ここに、学年ごとに取り組んだ活動の一端をご紹介します。

どの学年も、子どもたち一人一人の生き生きとした表情から、学習での新たな発見や出会いを通して、学ぶことの楽しさや喜びを味わっていることが伝わってきます。児童アンケートでは、98.1%の児童が「宇賀地地域が好き」と回答するなど、ふるさと宇賀地を愛し、ふるさと宇賀地を誇りに思う児童が育っています。

時代の変化が激しい世の中にあっても、宇賀地地域とかわり、地域に学びながら、子どもたちの世界を広げていきたいという願いは変わりません。「地域の宝」である子どもたちの健やかなる発展のため、これからもご協力をお願い申し上げます。

校長 永井 茂

## 1学年

# みんななかよし

生活科のテーマは「みんななかよし」です。1年生にとって学校生活は新しいことばかりです。学校、友達、先生、地域、自然、家族とのかかわりを通して、自分がたくさんの人やものに支えられて成長していることを学びました。あさがおを大切に育てたり、地域の方からいもの育て方を習ったり、地域を探検して季節を感じたり、家族の一員として家の仕事に挑戦したり。いろいろなことに挑戦することで、子どもたちはできるようになったことを実感し、人のため、何かのためになる活動をする喜びを感じることができました。

### 【活動：あさがおさんを大切に育てよう】

世界に一つだけのプランターを作り、そこに心を込めてあさがおの種を植えました。芽が出て嬉しさを感じる中、元気に育てるために間引きをするか、かわいそうだから間引きをしないかを話し合いました。1年生は、元気に育ててほしいという思いから、間引きをしました。それから毎日水をあげ、肥料をあげました。初めて花が咲いたときには、大きな歓声が上がりました。いつまでもあさがおさんと一緒に成長できるよう、リースにして自分の成長を見守ってもらうことにしました。



あさがおさんの花が咲いたよ！！



大切に育てたあさがおさん。  
リースになってずっと一緒だよ。

### 【子どもの声】

きょう、赤ちゃんみたいなあさがおがさいていました。かわいいです。まだつぼみがあるから、かわいいあさがおがもっとさくようにまいり水やりをしたいです。

## 2学年

# みーつけた！

## 地域、生き物、自分の成長の発見

今年の2年生の生活科のテーマは「みーつけた！」です。子どもたちは、この一年、様々な活動や学習をする中で沢山の「発見」をしました。町探検では、地域の様々な場所に行き、宇賀地のいいところを見つけました。地域の人からお話を聞くことで地域の人が、地域のために温かい気持ちをもってかかわっていることに気づき、自分たちも地域のためにできないかを考えました。また、野菜や動物などのお世話を通して、生き物の成長や様子を見つけました。そして、自分の成長を振り返り、沢山の人のかかわり、愛情があることを見つけました。

### 【活動：宇賀地地域の町探検&インタビュー】

町探検では様々な場所に行ったり、地域の方からのお話を聞いたりしました。そして自分たちが住む宇賀地の魅力をたくさん見つけました。



新道島の公民館を探検したよ！



下島野菜直売所で  
インタビューしたよ！

### 【子どもの声】

遠くのお店に買いに行けない人のために野菜を売っているのが分かりました。地域の人のことを考えてお仕事をしているのが、びっくりしました。私も地域の人のためにできないかをさがしたいです。

## 3・4学年

# 守る・つなぐ

総合的な学習の時間のテーマは「守る・つなぐ」です。学校を明るくしようと活動した花いっぱいプロジェクト、ダンスで宇賀地の魅力を伝えた「全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクール」への参加、伝統の灯を次へとつなごうと取り組んだ大の阪、天神囃子、宇賀地小祝い太鼓の活動。どの活動も「自分にできること・自分たちにできること」を柱に考え、活動に取り組んで参りました。

### 【活動：全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクールへの参加】

宇賀地の魅力「ユリ」をダンスに取り入れました。自分の住んでいる地域の魅力を伝えることを意識するとともに、全員で息の合ったダンスを目指し練習に励みました。目標にしていた「全国優勝」には届きませんでしたが、全員が納得のいくダンスに仕上げることができました。



目指すは・・・全国制覇！！



みんなで息を合わせて  
レッツ！ダンス！！

### 【子どもの声】

毎日朝ダンスを踊りました。何度もみんなと踊り、納得のいくダンスに仕上げることができました。ユリの動きも大きく動くことができてよかったです。

## 5学年

# 未来へつなぐ豊かな自然

総合的な学習の時間のテーマは、米づくりから学ぶ～地域の自然と資源を未来へ～です。自分たちの手でゼロからの米づくりにチャレンジしました。新潟県全体で米の等級が例年を下回った年でしたが、魚沼コシヒカリの味は等級だけで表せるものではないとし、「5年生の輝くSUN灯米 絶対美米」という名前を付けました。自然環境に大きな影響を受ける農業の厳しさと難しさを体感するとともに、家族や学校の仲間から自分たちの米を美味しいと言ってもらう喜びを感じることができました。

### 【活動：学校田での米づくりから販売】

地元講師指導の下、育苗から精米までの工程を通して、普段から何気なく食べているご飯がどのようにして食卓に並ぶかを学びました。収穫後には、学年行事にてぬか釜炊飯を体験し、炊き立ての新米を味わいました。自分たちの舌で確かめた美味しさを自信にして、学校と道の駅での米販売では、自分たちの米の良さをアピールし、完売することができました。売上金は、話し合いの結果、人道危機への支援と、地球温暖化の抑制に向けて募金しました。



昔ながらの手植えを体験！



深雪の里にて  
最後のお米を買ってくれた方々と

### 【子どもの声】

田植えでは、最初土の中に入るのがいやだったけれど、実際にやってみたら楽しくて、やっぱり本当にやってみないと分からないことが分かりました。

# 6学年

# 宇賀地でともに 宇賀地をともに

総合的な学習の時間のテーマは「宇賀地でともに 宇賀地をともに」です。6年生は、卒業写真から児童数の減少、市役所からいただいた情報から人口減少など宇賀地地域が抱える課題に気付きました。また、国語の学習「地域の未来をえがこう」と関連付け、「宇賀地の未来」について考え、宇賀地地域を活性化させるための案を一人一人が考えました。そして、地域の人と協力し合いながら、「うがち冬物語 “春よこい、”」に参加しました。これらの経験から、宇賀地の未来のために自分にできることを考え、宇賀地で生きる人々とともに宇賀地を愛し、行動することの大切さを学びました。

## 【活動：うがち冬物語 “春よこい、”への参加】

「みんなに笑顔で元気いっぱいになってほしい」「いろいろな人を応援したい」という願いをもち、全校に呼びかけ、「うがち冬物語 “春よこい、”」に向けてイラスト作りを行いました。また、祭り当日は全校で天神囃子やリズムダンスなどを披露し、主体的に春よこい祭りに参加し、宇賀地地域を盛り上げることができました。



## うがち冬物語 “春よこい、”



【子どもの声】：私は宇賀地地域のことが好きです。将来、住み続けるかはわからないけれど、これからもイベントに参加して宇賀地の人とかかわっていきたいです。

## 多くの方々に支えられています



ありがとう  
ございました

### 学習ボランティアティーチャーのお礼

宇賀地小学校の様々な教育活動に、学習ボランティアティーチャーとしてたくさんの皆様のご協力をいただきました。子どもたちを温かく見守りながら、適切なアドバイスやお力添えをいただきましたことに心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



宇賀地小学校のホームページは、右のQRコードを読み取ることでご覧いただけます。

